

地理学A

Some topics on Basic Geography

堤 純 (筑波大学 生命環境系 地誌学)
jtsu@geoenv.tsukuba.ac.jp

「土地利用」という指標

古くて新しいキーワード

堤 純 (筑波大学 生命環境系 地誌学)
jtsu@geoenv.tsukuba.ac.jp

配布プリントのURL

http://www.geoenv.tsukuba.ac.jp/~jtsu/lec_index.html



- ホームページの「左メニュー」の上から3番目、「講義資料」から入手

自己紹介 研究テーマ

<http://www.geoenv.tsukuba.ac.jp/~jtsu/>

- オーストラリア大都市圏の社会・経済的特徴に関する研究
- GIS（地理情報システム）の応用
- GISを用いた地理教育
- 土地利用変化および都市化プロセスの研究



筑波 地理 堤 検索

1969年

北海道室蘭市生まれ

(北海道，群馬，山形，茨城，愛媛，メルボルンに居住→つくば市在住)

1996年4月～2000年5月

北海道大学 文学部 助手

2000年6月～2002年3月

愛媛大学 法文学部 講師

2002年4月～2007年3月

同 助教授

2007年4月～2012年8月

同 准教授

2012年9月～

筑波大学 生命環境系 准教授

大学院 人文社会科学部 国際地域研究専攻 (修士課程担当)

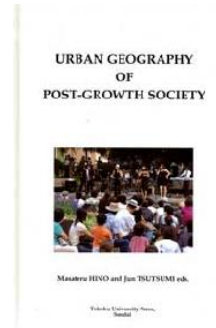
大学院 生命環境科学研究科 地球環境科学専攻 (博士課程担当)



帝国書院
高校教科書等執筆メンバー

■ 堤 純 2009

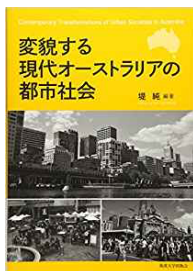
『土地利用変化のメカニズム
—土地所有とGISからの分析—』 古今書院, 188p.
2010年 地理空間学会学術賞受賞



Hino, M., and Tsutsumi, J. (eds) 2015

Urban Geography of Post-Growth Society

Tohoku University Press
(東北大学出版会)



■ 堤 純 編著 2018

『変貌する現代オーストラリアの都市社会』
筑波大学出版会, 200p.

次の「地域的な事象」はなぜ出現したか？
あなたは、きちんと説明できますか？

みかん「王国」

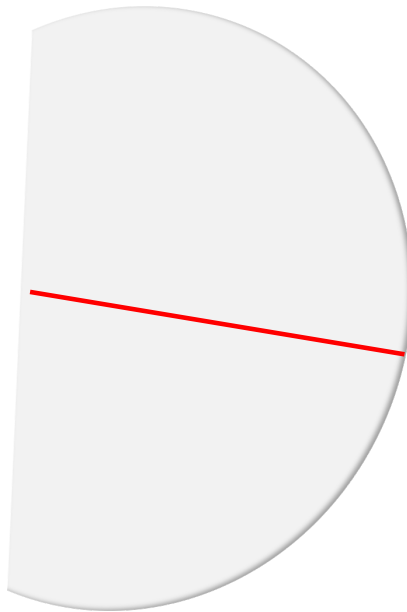


高度な専門店街



なぜ、その場所に、それが集積したのか？ 地域的な条件は何か？

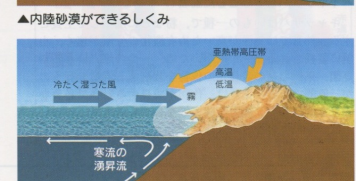
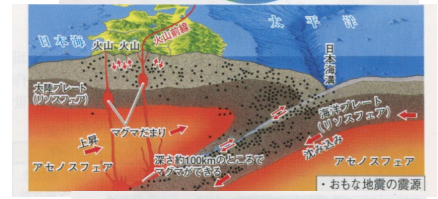
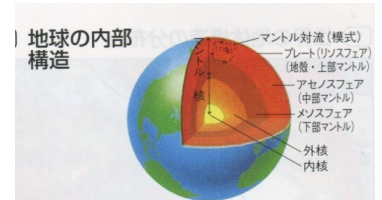
目から鱗の地理学



地表面のパターンの解明



全陸地空間の90%は
Ökumene (居住空間)
→人間による地表面の改変
→「人文地理学」的な視点



景観 landscape/Landschaft (独)

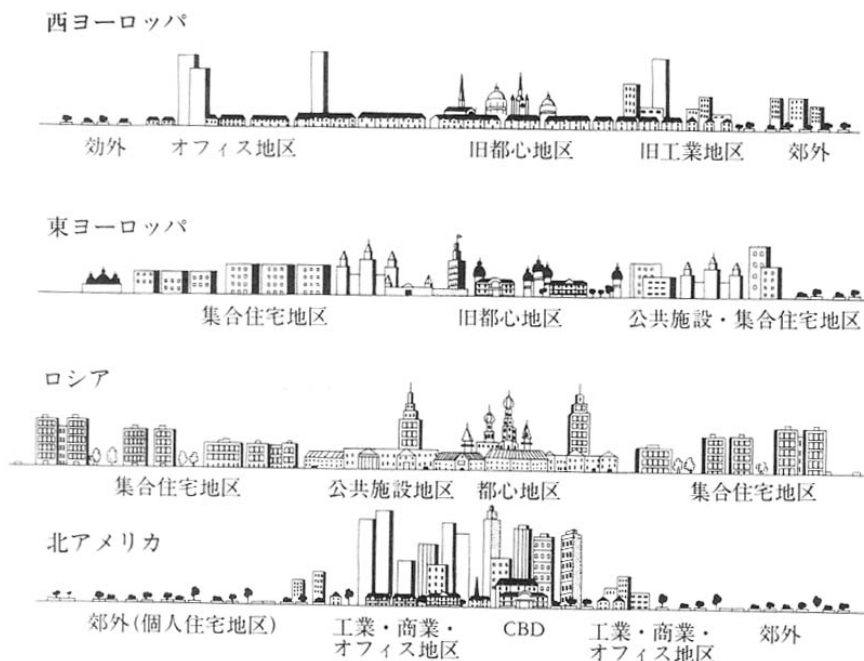


図1-3 世界の大都市の都市景観 (Claval, P.による)

目的と到達目標

- 【目的】
 - 地理学とくに人文地理学の諸分野とその基礎的概念，考え方，分析視点を理解する。地理学は歴史のある学問分野であると同時に，GPSやGISのように，最先端のITにも関わる先進的な学問でもある。この授業では，地理学のカバーする領域を幅広く取り上げる。歴史，文化，都市，農村，交通，移民等々はみな地理学の手法が有効に活用できるトピックスである。このような現代的な事例を紹介しながら，この授業では地理学の視点から地域をみる目を養うことを目的とする。
- 【達成目標】
 - 様々な地域問題の背景，所在，現況，展望等を理解し，具体的な問題について自ら方策を考えられるようになる。また，それらをわかりやすく説明する能力を身に付ける。

授業のスケジュール

- ①4/9 オリエンテーション (地理学からみる身近な地域と世界)
- ②4/16 城下町の土地利用 (松山の城下町プランと武家屋敷，町人街，寺町など)
- ③4/23 日本の土地利用の基本パターン (平野と丘陵地，里山と「原風景」など)
- ④5/7 農業的土地利用のパターン (チューネンモデルで考える地域)
- ⑤5/14 オーストラリアの農業 (ライフスタイルから考える農業のパターン)
- 5/21 休講**
- ⑥5/28 果樹生産の歴史的・文化的背景 (ニシとリンゴの不思議な関係・・・北海道余市町の事例)
- ⑦6/4 厳しい自然環境の克服と栽培作物選択 (北海道十勝平野の事例)
- 6/11 休講**
- ⑧6/18 工業的土地利用のパターン (ウェーバーモデルで考える地域)
- ⑨6/25 プロダクトサイクル理論と工業地域 (海外移転する工場と国内に残る工場)
- ⑩7/2 商業中心地の立地パターン (クリスタラーの中心地理論からみた地域)
- ⑪7/9 大型専門店と中心商業地 (都市住民のライフスタイルから考える地域)
- ⑫7/16 都市の内部構造 (バージェス・ホイット・ハリスアルマンモデルからみた地域)
- ⑬7/16 **6限 補講 都市成長と移民1 (シドニーの事例)**
- ⑭7/23 都市成長と移民2 (ニューヨークの事例)
- ⑮7/23 **6限 補講 都市成長と移民3 (メルボルンの事例)**
- ⑯7/30 試験

成績評価の方法

- 試験実施 70 % マークシート (+ 論述1)
 - 持ち込み可 (決して易しくはありません)
 - 試験時間中のWeb接続不可
- 数回 (3~5回程度) のコメントシートに基づく平常点 30%
 - その場にいなくても書けるようなコメントは不利になる場合あり
- 出席は毎回カウント (1/3を越える欠席はアウト・・・成績判定しません)

公欠について

- 公欠は, 欠席です
- 2/3以上の出席は必須です
 - 15回の授業機会なので, 10回の出席は必須
- 公欠2回の人 → 13回の出席機会
 - $2/3 \times 13 = 8.66\dots$ → 9回出席していればテストの受験資格あり

●地理学（高崎経済大学） 月曜日2時間目

講義回数	日付	配付資料, アウトライン	授業パワーポイント
1	2014/4/7	配付資料なし	Orientation.ppt.pdf 10.7MB
2	2014/4/14	Jokamachi_print 6.2MB Jokamachi_sheet.pdf 475KB	
3	2014/4/21		
4	2014/4/28		
5	2014/5/12		
6	2014/5/19		
7	2014/5/26		
8	2014/6/2		
9	2014/6/9		
10	2014/6/16		
11	2014/6/23		
12	2014/6/30		
13	2014/7/7		
14	2014/7/14		

時までDL可能)。

習・復習
には資料
きません
しません)

りません

生にフェア
います

問い合わせ先

- 質問がある場合、授業終了後、またはメールにて受け付けます

宛先は jtsu@geoenv.tsukuba.ac.jp

- パソコンのメールアドレスから送信のこと
 - 携帯のアドレスから送って来て、こちらからの返信が届かないトラブルがあってもフォローはしません
- 名前, タイトル, 授業名, 質問内容をコンパクトに明記する ようにして下さい (誰から, 何に関するメールかわかるように配慮して下さい)